

令和7年度 己斐学区LMO 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

・地域食堂開催時に己斐学区LMOのPRチラシを配布するとともに、イベント開催結果をホームページで紹介することにより地域での認知度を高めることができた。
・子育て支援を目的として地域食堂を3回開催し、延べ95人が参加した。
・高齢者の健康増進を目的としてグラウンドゴルフ大会を2回開催し、延べ108人が参加した。
・地域住民の交流促進を目的として駅伝大会を開催し、約500人が参加した。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	地域食堂	(3)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年10月11日、令和8年1月10日、令和8年2月21日	
(2) 実施場所	己斐公民館（実習室、研修室1又は研修室2）	
(3) 参加者数	32人、30人、17人	
(4) 主催団体	団体名 己斐学区LMO	
4 取組内容	・令和7年度は3回の地域食堂を開催した。 ・いずれの会も己斐小学校の児童にチラシを配布するとともに、町内会の掲示板に広報用のポスターを掲示してもらった。 ・地域食堂ではカレーを提供して食べてもらい、第1回目はその後にアイスクリームを、第2・3回目はプリンとミカンデザートとして食べてもらった。 ・その後、ビンゴゲームを行い、参加者全員にお菓子等を配布し、会を終了した ・カレー作りは第1・3回目は己斐地区民児協の方々に、第2回は己斐女性会の方々にお願いし、第1回目は甘口カレーのみ、第2・3回目は甘口と中辛の2種類とした。 ・また、2・3回目は子供の希望でご飯の量を調節したため、食べ残しがなかった。 ・第3回目の参加者が少なかったのは、体調不良のためのキャンセルが複数グループあったためで、参加者はカレーの食事やビンゴゲームを楽しんでいた。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	・親子兄弟や友達同士が日頃とは違う場所（公民館）で一緒に食事やゲームをすることを通じて、日頃できないコミュニケーションを育む。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	・親子兄弟や友達同士と一緒にカレーを食べ、ゲームをすることを通じて円滑なコミュニケーションを育むことができた。 ・参加者へのアンケート調査の結果では、多くの子供が楽しかったとの思いを持ち、次回も参加したいとのことであった。 ・参加者には己斐学区LMOを紹介したチラシを持ち帰ってもらい、家族に己斐学区LMOをPRすることができた。	

(2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業)

1 事業名	グラウンドゴルフ大会	(3)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 9 月 20 日、令和 8 年 2 月 14 日	
(2) 実施場所	己斐小学校グラウンド	
(3) 参加者数	40 人、64 人	
(4) 主催団体	団体名 己斐学区LMO	
4 取組内容		
・己斐学区体協が定例で実施しているグラウンドゴルフ大会のうち、2回(9月、2月)の大会をLMO主催で実施した。 ・第1回目は募集の様式が通常と異なっていたため、参加者が少なかったが、第2回目は通常程度の参加者数であった。 ・LMO主催の大会には日頃グラウンドゴルフを行っていない方も参加できたため、少人数ではあったが、そのような方の参加もあった。 ・参加者はグラウンドゴルフをやりながら己斐小学校の校庭をたくさん歩かれていた。 ・大会後は表彰式やくじ引きもあり、参加者は大いに盛り上がっていた。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 ・日頃からグラウンドゴルフを行っている方は、日頃の成果を発揮されることを目指し、あまりグラウンドゴルフをやられていない方は同伴競技者に教えてもらうなどしてグラウンドゴルフの楽しさを感じ、知らず知らずのうちに校庭をたくさん歩くことができる。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) ・グラウンドゴルフを通じて元気な高齢者づくりに貢献し、楽しみながら学区内の他の町内の方々との交流が図られた。 ・今後も学区内の高齢者間のコミュニケーションを図り、町内会のお世話をしていただけることを目指す。		

(2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業)

1 事業名	駅伝大会	(3)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和__8年2月8日 ~ 令和__年__月__日	
(2) 実施場所	もみじが丘～高須台	
(3) 参加者数	約400 人	
(4) 主催団体	団体名__己斐学区LMO__	
4 取組内容	・小学生、中学生、一般の参加できる駅伝大会(6種目) 小学生低学年フリーの部、小学生フリーの部、中学生男子の部・中学生女子の部、一般の部・仮装の部 ・己斐学区、己斐周辺地域(己斐上・己斐東・高須)の子ども会、町内会、企業、島根県美郷町(己斐と40年の交流)及び関係役所等のチーム60チームの参加があった。 ・雪の降る中、小学生低学年の部からスタートし、最後の一般の部・仮装の部まで無事に競技を終えることができた。 ・美郷町からの協力もあり寒い中での駅伝大会を盛り上げた。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	・駅伝を通して地域住民の健康作りやチームごとの連帯感の向上、地域の世代間交流及び親睦を図る。	
(2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。)	・雪でいくつかのグループが参加できなくなったが、60チームの参加により、大いに盛り上がった大会になった。チームごとの結束やチーム間での交流が行われた。 ・駅伝を通してチームの連帯感を培い、チーム内の仲間意識を強固にできた。 ・地域住民のつながりが強固になることで、子ども会の存続・復活につなげたい。	

3 自主財源で実施した事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	実施内容
		該当なし	